

# よりよい中学生を送るために（生活心得）

岩国市立川下中学校

## 1 通学について

### （1） 通学路

安全な通学路を保護者と生徒がよく話し合っただけで決定してください。決められた通学路を通り、寄り道せず登下校しましょう。

自転車通学生は徒歩の生徒との歩いているの帰宅は交通の妨げとなるので、認めていません。

### （2） 自転車通学許可区域（原則として）

- 高水高等学校以西（南岩国町、愛宕町一丁目、尾津町二・三丁目の一部、尾津町四・五丁目）
- 牛野谷町三丁目
- 旭町三丁目

※ なお、放課後に校外へ移動して活動する部活動は、その場合に限り自転車通学を特別に許可しています。

## 2 校内生活について

### （1） 服装

- ① 冬服は、男子が学生服上下（校章入りボタン）、女子はセーラー服上下（白線3本・ネクタイ白）で、いずれも「全国標準学生服」とします。
- ② 夏服は、男女とも上着は白の開襟シャツとし、衛生面を考慮して体操服か肌着を中に着るようにしましょう。その他は冬服に準ずることとします。
- ③ 靴は体育の授業に適した白を基調とした紐付き運動靴（かかとの部分に記名）とし、上履きは学校指定のもの（サンダル）とします。
- ④ 靴下は白色とします（黒色のワンポイントまではOK）。なお、くるぶしより短いものは履かないようにしましょう。
- ⑤ カバンは学校指定のものとなります。なお、周りの人との見分けをつけるためのキーホルダー等の装着は、こぶし大サイズ1個まで認めます。
- ⑥ 防寒用の手袋・マフラーは、華美でないものを使用してください。
- ⑦ 学校指定のジャージの上着を防寒着として登下校時及び校内において着用しても構いません。
- ⑧ 男子は黒・紺色のベルトを着用してください。また、女子のスカート丈は、膝が隠れる長さとなります。

### （2） 頭髪

- ① 進路選択（入試）の場面では面接が行われます。面接の際に適した「中学生らしい髪型」を常日頃から意識するようにしましょう。 ※ 詳細は別紙
- ② 女子の髪を束ねるゴムの色は、黒・紺・茶とします。

### （3） 登校時間

8時05分の予鈴までに登校するように心がけましょう。8時10分に教室内で出欠確認をします。8時10分以降に登校した場合は、遅刻の扱いになります。

#### (4) 保健室の利用

- ① 体調不良が起こった場合は、学年部の先生から保健室連絡カード（黄色）を受け取ってから来室してください。
- ② 保健室は応急処置の場であることから利用時間は原則として1時間程度とし、回復がみられない場合は早退することになります。朝、体調が悪い場合には無理をして登校せず、病院を受診することをお勧めします。

#### (5) 生徒証明書

本校の生徒であることがわかるように、生徒証明書を常に携帯するようにしましょう。

#### (6) その他

- ① 安全面を考慮して、忘れ物は原則として取りに帰ることができません。
- ② 学校には、学習に不要なものや不必要なお金、貴重品を持ってこないようにしましょう。携帯電話等についても同様です。
- ③ 用事のある時以外は、自分の学年の階で生活するようにしましょう。
- ④ 講堂周辺や渡り廊下の緑の塗料が塗ってある部分は土足禁止となっているので、上履きと下履きの区別をつけるようにしましょう。
- ⑤ クラスの生徒全員が教室を離れる場合は、カーテンを開け、窓を閉めて、節電のためにも消灯するようにしましょう。
- ⑥ お茶を持参してもかまいません。ただし、ペットボトルは禁止です。

### 3 校外生活について


- (1) 夜間外出や外泊、ゲーム場・ボウリング場・カラオケボックス等の出入りについては保護者同伴とします。
- (2) 人に迷惑をかけず、また、法に触れる行為を絶対にしないようにしましょう。
- (3) 交通ルールやマナーを守り、お互いが気持ちよく生活できるよう心がけましょう。

### 4 願い・届出について

- (1) 欠席・遅刻・早退等の場合は、スクリレで連絡、または電話等で7:40～8:00に中学校(21-5168)に連絡してください。ただし、8:00～8:05は職員朝礼のため、電話をとることができません。
- (2) 生徒証明書を紛失した場合は、担任に願い出て再交付を受けてください。
- (3) その他の証明書が必要な場合には、担任に申し出てください。

# 「中学生らしい髪型」について

進路選択の面接の際に適した「中学生らしい髪型」を常日頃から意識するようにしましょう。皆さんが入試の時に慌てず・困らないように先生方は日頃から声かけをしています。

	男子	女子
前	目にかからない	目にかからない 長かったら必要最小限の アメリカピンでとめる パッチンピンは不可 
後	襟がかくれ ない程度	肩についたら、耳より下で結ぶ (1つか2つに束ねる)
横	耳にかからない	肩にかからない 横から見て顔が分かるくらい
その他	故意に奇抜な髪型にしない 加工や染色をしない (縮毛矯正等をする場合は、事前に担任の先生に相談すること) 整髪料(ワックス・ジェル・ムース等)をつけない	

